

平成 28 年度

事業報告書
決算報告書

一般財団法人 札幌産業流通振興協会

平成28年度 事業報告

1. 産業流通振興事業

- (1) 展示会・見本市の開催は、北海道内外から33件の新規催事を誘致し、全体で129件の催事を開催することができました。
大展示場の使用日数(利用率)は、昨年の276日(76.7%)を上回る298日(83.0%)となりました。
- (2) イベントの来場者増や相乗効果を図るため、展示会・イベント開催の相談業務や開催に関する各種申請サポートを行いました。
- (3) 産業・流通の振興を目的とした異業種交流会(アクセス交流会)を2回開催し、合わせて約400人の参加がありました。
- (4) 展示会等の主催・共催。(公益目的支出計画)
平成28年度も、公益性の高いイベントについて実行委員会事務局として参画し、準備期間から企画、立案、実施まで一連の作業を行い、市民生活向上のために情報提供、産業振興に寄与するため、下記のイベントを開催しました。

【平成28年度実施事業】

①イベントランド北海道2016

平成28年6月17日(金)～18日(土) 開催
道内で新たなイベントを企画・実施しようとしている企業を対象とし、イベントアトラクション、ソフトを紹介する総合展示会でセミナーやマッチング商談会なども開催。

②環境広場さっぽろ2016

平成28年8月5日(金)～8月7日(日) 開催
今年で19回目を迎えたイベントで期間中の来場者は30,029人。大震災以降、地球温暖化問題とともにエネルギー問題が大きくクローズアップされ、省エネと節電が全国的に注目されている背景から「はじめよう!未来のECOな札幌づくり」をメインテーマに環境負荷の少ない暮らし方について積極的に情報発信。

③こどものまち ミニさっぽろ2016

平成28年10月1日(土)～2日(日) 開催
会場に市役所、消防署などの公共機関から飲食店、銀行、薬局など仮想の街「ミニさっぽろ」を構成し、小学生を対象に就業体験を行うことにより働くことの楽しさや大切さ、世の中の仕組みなどを学ぶことができる職業体験イベントを開催。

④いきいき健康・福祉フェア2016

平成28年10月14日(金)～16日(日) 開催
道内外から80の企業・団体・期間が出展し「北国の高齢者・障がい者が元気で楽しく活躍できる地域社会に」をテーマに健康に関する情報や福祉機器を一堂に展示したほか、健康測定やノルディックウォーキングなどの体験コーナーや生活相談コーナーや健康に関するセミナーなども開催。

⑤北のアメ横さっぽろ2016

平成28年11月18日(金)～20日(日) 開催
今回は全道から70の企業・団体が600品目をこえる北海道内各地の農水畜産品や加工品が出品され、商品の認知度を高めるとともに展示販売を行った。3日間の来場者数は、48,750人。

2. 施設管理、運營業務

(1) 当施設は、竣工以来33年が経過しているため計画的に改修工事を行っております。当年度は、高圧受電設備の更新、真空温水ヒーター改修、屋上防水補修工事、大展示場シャッター改修工事、会議室壁紙・クロス張替工事、ロードヒーティング改修工事、給湯管修理工事、大展示場音響卓改修、展示場空調インバータ交換工事、防犯カメラ録画用デジタルレコーダ取付工事等を行いました。

(2) 広報誌「アクセスニュース」を毎月2,000部発行し、利用者やマスコミ、広告代理店などに送付し、利用促進を図りました。
また、ホームページに催事案内を掲載し、インターネットを活用し、展示会等のPRを行いました。

3. 事業実績

(1) 大展示場使用実績

1. 使用団体数	105団体	
2. 催事数	129件	
3. 使用日数	298日	(実際の使用日数)
4. 使用率	83.0%	(実際の使用日数/開館日数)

(2) 催事分類

ア. 業種別分類	1. 自動車及び自動車用品関係	31件
	2. 建設資材・住宅機器関係	20件
	3. 衣料品関係	13件
	4. 雑貨・日用品関係	11件
	5. 機械関係	11件
	6. 食品・食材関係	7件
	7. 家具・インテリア関係	3件
	8. その他	33件 (総合見本市5)
	計	129件
イ. 催事別分類	招待制	68件
	一般	61件 (無料49、有料12)
	計	129件
ウ. 当財団共催事業	1. イベントランド北海道2016	
	2. 環境広場さっぽろ2016	
	3. こどものまち ミニさっぽろ2016	
	4. いきいき健康・福祉フェア2016	
	5. 北のアメ横さっぽろ2016	

(3) 屋外展示場使用実績

催事数 29催事

(4) 会議室使用実績

使用団体数 77団体

延使用回数 729回

(5) 主な催事の入場者数

1. トミカ博 in SAPPORO	(29. 1. 7~ 1.15)	50,487人
2. 北のアメ横さっぽろ2016	(28.11.18~11.20)	48,750人
3. 環境広場さっぽろ2016	(28. 8. 5~ 8. 7)	30,029人
4. 北海道モーターサイクルショウ	(29. 3.11~ 3.12)	25,500人
5. 北海道技術・ビジネス交流会	(28.11.10~11.11)	20,417人

4. 理事会、評議員会の開催

理事会

(平成28年4月27日 書面決議)

議題1 評議員会の開催について(評議員の選任について)

評議員会

(平成28年5月16日 書面決議)

議題1 評議員の選任について

平成28年度 第1回理事会

(平成28年6月6日 場所 ニューオータニイン札幌)

議題1 平成27年度 事業報告及び決算報告案について

議題2 評議員会の開催について

平成28年度 第1回評議員会

(平成28年6月21日 場所 ニューオータニイン札幌)

議題1 平成27年度 事業報告及び決算報告案について

理事会

(平成28年7月14日 書面決議)

議題1 評議員会の開催について(監事、評議員の選任について)

評議員会

(平成28年7月21日 書面決議)

議題1 監事、評議員の選任について

平成28年度 第2回理事会

(平成29年3月23日 場所 ニューオータニイン札幌)

議題1 平成29年度 事業計画及び収支予算案について

5. その他

平成28年6月22日 北海道へ平成27年度事業報告及び決算報告書、公益目的支出計画実施報告書提出

一般財団法人 札幌産業流通振興協会

平成28年度 決算報告書

貸 借 対 照 表

(平成29年3月31日 現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	62,762,721	67,637,377	△ 4,874,656
未収金	5,603,720	4,066,914	1,536,806
流動資産合計	68,366,441	71,704,291	△ 3,337,850
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
定期預金	40,000,000	40,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	32,977,296	31,066,253	1,911,043
修繕引当資産	518,157,100	477,326,100	40,831,000
受入敷金引当資産	10,011,600	10,011,600	0
特定資産合計	561,145,996	518,403,953	42,742,043
(3) その他固定資産			
建物	776,255,041	803,239,403	△ 26,984,362
構築物	13,482,918	10,460,682	3,022,236
什器備品	1,291,607	1,379,026	△ 87,419
電話加入権	685,200	685,200	0
その他固定資産合計	791,714,766	815,764,311	△ 24,049,545
固定資産合計	1,402,860,762	1,384,168,264	18,692,498
資産合計	1,471,227,203	1,455,872,555	15,354,648
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	26,133,474	24,552,724	1,580,750
前受金	10,350,570	15,982,770	△ 5,632,200
預り金	363,909	342,727	21,182
流動負債合計	36,847,953	40,878,221	△ 4,030,268
2. 固定負債			
退職給付引当金	32,977,296	31,066,253	1,911,043
受入敷金	10,011,600	10,011,600	0
固定負債合計	42,988,896	41,077,853	1,911,043
負債合計	79,836,849	81,956,074	△ 2,119,225
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(518,157,100)	(477,326,100)	(40,831,000)
正味財産合計	1,391,390,354	1,373,916,481	17,473,873
負債及び正味財産合計	1,471,227,203	1,455,872,555	15,354,648

正味財産増減計算書
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	19,518	24,005	△ 4,487
事業収益	250,325,040	218,472,740	31,852,300
受取負担金	15,530,861	14,474,251	1,056,610
雑収益	370,618	467,453	△ 96,835
経常収益計	266,246,037	233,438,449	32,807,588
(2) 経常費用			
人件費	63,674,378	57,402,639	6,271,739
管理費	185,097,786	172,932,616	12,165,170
経常費用計	248,772,164	230,335,255	18,436,909
当期経常増減額	17,473,873	3,103,194	14,370,679
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引き前当期一般正味財産増減額	17,473,873	3,103,194	14,370,679
当期一般正味財産増減額	17,473,873	3,103,194	14,370,679
一般正味財産期首残高	1,323,916,481	1,320,813,287	3,103,194
一般正味財産期末残高	1,341,390,354	1,323,916,481	17,473,873
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	1,391,390,354	1,373,916,481	17,473,873

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・・・・・・償却原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、構築物及び什器備品・・・定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金・・・・・・・・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜き方法によっている。

2. 基本財産、特定資産及びその他固定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
小 計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	31,066,253	1,911,043	0	32,977,296
修繕引当資産	477,326,100	53,000,000	12,169,000	518,157,100
受入敷金引当資産	10,011,600	0	0	10,011,600
小 計	518,403,953	54,911,043	12,169,000	561,145,996
その他固定資産				
建物	803,239,403	6,924,000	33,908,362	776,255,041
構築物	10,460,682	4,800,000	1,777,764	13,482,918
什器備品	1,379,026	445,000	532,419	1,291,607
電話加入権	685,200	0	0	685,200
小 計	815,764,311	12,169,000	36,218,545	791,714,766
合 計	1,384,168,264	67,080,043	48,387,545	1,402,860,762

3. 基本財産、特定資産及びその他固定資産の財源等の内訳

基本財産、特定資産及びその他固定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債から の充当額)
基本財産				
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0	0
定期預金	40,000,000	40,000,000	0	0
小 計	50,000,000	50,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	32,977,296	0	0	32,977,296
修繕引当資産	518,157,100	0	518,157,100	0
受入敷金引当資産	10,011,600	0	0	10,011,600
小 計	561,145,996	0	518,157,100	42,988,896
その他固定資産				
建物	776,255,041	0	776,255,041	0
構築物	13,482,918	0	13,482,918	0
什器備品	1,291,607	0	1,291,607	0
電話加入権	685,200	0	685,200	0
小 計	791,714,766	0	791,714,766	0
合 計	1,402,860,762	50,000,000	1,309,871,866	42,988,896

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	3,353,193,515	2,576,938,474	776,255,041
構築物	278,225,269	264,742,351	13,482,918
什器備品	71,653,500	70,361,893	1,291,607
合 計	3,703,072,284	2,912,042,718	791,029,566

附属明細書

退職給付引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	31,066,253	1,911,043	0	32,977,296

財 産 目 録

(平成29年3月31日 現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			
	(1)現金	手元保管	運転資金として	90,602
	(2)普通預金		運転資金として	62,672,119
	未収金			5,603,720
流動資産合計				68,366,441
(固定資産)	基本財産			
	定期預金		基本金として	40,000,000
	投資有価証券		基本金として	10,000,000
基本財産合計				50,000,000
特定資産	退職給付引当資産		職員退職金として積立	32,977,296
	修繕引当資産		修繕引当資産として	518,157,100
	受入敷金引当資産		テナント敷金	10,011,600
特定資産合計				561,145,996
その他固定資産	建物	アクセスサッポロ	施設賃貸事業に使用している。	776,255,041
	構築物	屋外構築物ほか	施設賃貸事業に使用している。	13,482,918
	什器備品	貸出用備品ほか	施設賃貸事業に使用している。	1,291,607
	電話加入権	電話加入権9本	館内使用電話加入権	685,200
その他固定資産合計				791,714,766
固定資産合計				1,402,860,762
資産合計				1,471,227,203
(流動負債)	未払金			26,133,474
	前受金	展示場事業収入等	4月大展示場使用前納分使用料等	10,350,570
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税、社会保険料等の預り金	363,909
流動負債合計				36,847,953
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの	32,977,296
	受入敷金	白石観光	テナント敷金	10,011,600
固定負債合計				42,988,896
負債合計				79,836,849
正味財産				1,391,390,354